

# 再出発を見守る地域を目指して 第75回“社会を明るくする運動”

社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、今年で第75回を迎えました。土岐保護司会ではこの運動の強調月間となっている7月にあわせて様々な事業を行っています。



## 更生保護とき

令和7年初秋号  
発行  
土岐更生保護  
サポートセンター  
(土岐保護司会)  
土岐市土岐津町土岐口  
(土岐市役所内)  
TEL 0572-54-1111  
(内線 672)

### 内閣総理大臣及び岐阜県知事メッセージ 加藤淳司土岐市長へ伝達

法務省王唱「社会を明るくする運動」強調月間のスタートにあたり、令和7年7月1日保護司会と更生保護女性会が土岐市役所を訪問し、「多様な背景を持つ人々が、理解し合い、支え合うことによって、犯罪や非行のない明るい地域社会が実現するよう取り組んでまいります。」との石破茂内閣総理大臣のメッセージを加藤淳司土岐市長へ伝達し、運動へのご協力をお願いしました。市長からは「地域の包容力と包摂力が大切」とお話しがありました。



また、強調月間に先立って、土岐市連合自治会のみなさまのご協力のもと、市内の全248町内にポスターを掲示、さらには各町の公民館などの公共施設に「犯罪や非行を防止し立ち直りを助ける地域のチカラ」と記した黄色い旗を掲立しました。



### 元気はつらつと!

### 一日中学生保護司、イオンモール土岐で街頭啓発

土岐保護司会では、更生保護への理解をひろめることを目的に、一日中学生保護司事業を平成19年度から継続して実施しています。今年度も市内6中学校から推薦された12名を一日保護司に委嘱し、7月4日イオンモール土岐において街頭啓発活動を行いました。



「ありがとう、ご苦労さま!」とグッズを受け取っていただきました。

イオンモールで行われた開会式において、加藤淳司市長、木下裕司岐阜保護観察所長から激励の言葉をかけていただいた中学生保護司一人一人から、「犯罪や非行をした人たちの立ち直りを市民のみなさんに理解してもらうため、今日一日保護司としてがんばります。」など頼もしい決意表明がありました。



- 今年の一日中学生保護司のみなさん(敬称略)
- |      |          |
|------|----------|
| 土岐津中 | 奥田 孝都    |
| 西陵中  | 厚見 日那    |
| 濃南中  | 早川 琉仁    |
| 馱知中  | 木塚 弥千瑠   |
| 肥田中  | 中根 知咲    |
| 泉中   | 倉知 詩子    |
|      | 日東 里澄夢   |
|      | 西尾 優衣香   |
|      | サルマ アダルサ |
|      | 山口 茉智    |
|      | 武田 莓華    |
|      | 清水 玲愛羅   |



# 高校生と考える『明るい社会のために私たちにできること』 東濃フロンティア高校生との意見交換会



意見交換会に参加した 秋山美雪さん(2年生)が『明るい社会』をイメージしたイラストを寄稿してくれました。

『社会を明るくする運動』強調月間の7月15日、東濃フロンティア高校生徒会役員のみなさんと、『明るい社会のために私たちにできること』をテーマに、意見交換会を開催しました。進路などに悩みを抱える中学生を対象にした相談会の開催を翌週に控え、また部活動では、テニスや陸上で全国大会への出場を目前に、練習や準備で忙しく充実した日々を過ごす東濃フロンティア高校生徒会のみなさんに、日頃から学校生活などで感じていることをお聞きしました。

犯罪や非行が起きてしまう原因について、孤独対策が重要との意見がありました。小学校や中学校でいじめを理由に不登校を経験し孤独だったけど、進学した高校では、好きなことを隠さず好きと言える、信頼できる仲間と出会えたことで自分自身が変わることができた、このような体験を伝える見交換会となりました。



真剣な面持ちで意見交換会に参加する生徒会のみなさん



## 薬物乱用は ダメ。ゼツタイ。 自分自身を大切にしよう



5月19日 泉小学校での薬物乱用防止講座の様子

### 薬物乱用防止講座 市内小学校、高校で開催

土岐保護司会では、平成24年から、市内小学校6年生を対象に、薬物乱用防止講座を開催してきました。この13年の間に、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化を続けています。近年では、学校から配布されるタブレットを利用するなど、97%以上の子どもたちがインターネットを利用する環境にあります。現在は小学生の年代で薬物乱用の問題が深刻化している状況であるとは言えないものの、SNSでオーバードーズ(市販薬の過剰摂取)に関する情報を見て、興味本位でなぜ薬などを大量に摂取し緊急搬送される事例があるなど、インターネットが身近になったことで、間違った情報をもとに安易に行動するリスクも推察されます。こうした経験から、違法薬物の乱用へと移行する

ことのないよう、喫煙、飲酒の防止とともに、市販薬を含む薬に関する基本的な知識を伝えていきたいと考えています。講座は、土岐市薬剤師会と協働開催し、学校薬剤師さんから、なぜ用法・用量を守ることが大切なのかなど、薬の専門家として子どもたちに薬効の仕組みをわかりやすく教えていただきます。また、保護司からは、かけがえのないたった一人の自分自身を大切にしようと呼びかけ、困った時には信頼できる大人に相談してほしいと伝えていきます。

今年度は、泉小学校、下石小学校の6年生、土岐紅陵高校の全学年を対象に講座を実施、この後、駄知小学校、妻木小学校、土岐津小学校、肥田小学校、泉西小学校6年生の講座を予定しています。

### 今年も開催します!

### 第2回「土岐更生保護まつり」

土岐市で活動する更生保護3団体(土岐保護司会、土岐地区更生保護女性会、土岐地区BBS会)の活動を紹介します。遊びながら楽しく更生保護を学べる謎解きや、ものづくり体験などを企画中です。クイズの正解者にはプレゼントもあります。法務省保護局の公式マスコット、ホゴちゃん、サラちゃんとの写真撮影会もあります。ご家族でお気軽に遊びに来てください。



ホゴちゃん、サラちゃんも来るよ!

